

# 第39回かわさき障害児者問題研究集会

みんなで考えよう!

## 大規模災害に備える障害者の支援

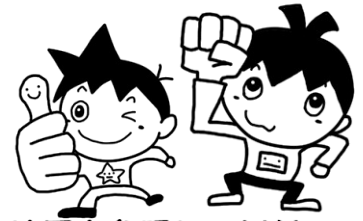
1980年の国連・国際障害者年プレ年を記念して、川崎市職員労働組合民生支部と川崎市教職員組合障害児教育部の呼びかけで開催された「対話集会」をきっかけにかわさき障害児者問題研究会は生まれました。以来、毎年、障害のある人たちの暮らしに関わる様々な課題をテーマに研究集会を重ねてきました。誰でも参加できる自由な場です。

今年は、9月にスタートした運営委員会で話し合いを重ねた結果、大規模災害に備える「防災」をテーマにとりあげました。川崎市の防災計画の中に障がい者・高齢者などへの配慮がどのように位置づけられているか、東日本大震災や熊本地震の教訓からこの川崎で学ぶことは何か、一緒に考えてみませんか。

日時: 2019年3月3日(日) 13:00~16:30 (開場 12:30)

会場: 川崎市立中央支援学校 多目的室

(川崎市高津区久本 3-7-1 武蔵溝ノ口駅より徒歩 10分) 下の地図を参照してください。



報告1 「川崎市の防災計画について」

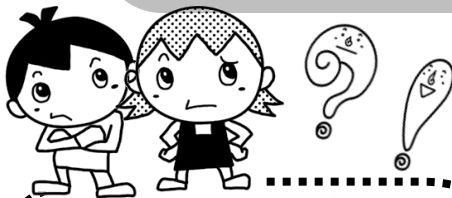
福田 依美子 氏

(川崎市健康福祉局 総務部 災害対策担当課長)

報告2 「大規模災害の実態から学んだこと」

今泉 修一 氏 (一般社団法人木と葉と根 代表理事)

意見交換(グループ討議とその報告)  
まとめ



当事者活動・保育・手話通訳  
をご希望の方は、2/14(木)ま  
でにご連絡先・配慮事項を明  
記の上、ファックスにて下記 鈴  
木ゆかりまでお申込み下さい。

参加費無料

保育あります  
看護師もおります  
おやつ付き♡



共催: 川崎障害児者問題研究会・豊かな地域療育を考える連絡会

問い合わせ先: 市立中央支援学校 鈴木ゆかり TEL 044-844-1275

FAX 044-822-7072

<http://ryoiku.com>



イラスト: 佐々木トオル